

～ 地質調査所の出版物 ～

・地質調査所月報 第28巻 第8号

SHIBATA, K. et al.: Further K-Ar dating of tonalite dredged from the Komahashi-daini Seamount.

水野篤行他：九州一パラオ海嶺 南高鵬海山の花崗閃緑岩とそのK-Ar年代

丸山 修司：GH-76-1 航海域（中部太平洋）におけるマンガン団塊の賦存状況について

田中 剛：本邦古生界地向斜玄武岩の希土類元素存在度とその地質学意義

氏家 治：香川県小豆島産の先新第三紀岩脈岩8個の化学組成

鈴木泰輔他：宮古群島島尻層群の重鉱物組成

・地質調査所月報 第28巻 第9号

石原 丈実：鬼界カルデラの重力異常

角 清愛：グリーンランド地域における基盤岩分布と温泉放熱量分布との関係—日本における温泉放熱量分布と地質構造区との関係 第2報—

西村 通外：八甲田溶結凝灰岩フィッシュントラック年代—日本の地熱活動に関する火成岩のフィッシュントラック年代(2)—

向井清人他：音響測深記録のパターン解析による地形分類について

NOHARA, M. et al.: Mineralogical and Geochemical Characteristics of Manganese Nodules from the Suiko Seamount, Northwestern Pacific Ocean-II: Geochemical Aspect and its Origin,

(岸本文男訳) 地殻内部構造の特徴に対する岩石の物理力学的性質の影響と環状裂カ分布の規則性

・地質調査所月報 第28巻 第10号

MIZUNO, A. et al.: Eocene larger foaminifera from the sea floor near Oki-daito-shima island (GH 74-7-167)

中条純輔ほか：濃尾平野・伊勢湾の重力異常の編纂

河田清雄ほか：日光—今市付近で発見された奥日光流紋岩類の基底層

丹治耕吉ほか：岐阜県東部の2, 3の更新世火山岩類の

自然残留磁気について

新着資料の紹介(46)

講演要旨

・地質調査所月報 第28巻 第11号

YAMADA, E. et al.: Stratigraphy and geological Structure of the Neogene formation, Southeastern part of the Izu Peninsula, Japan.

尾崎次男ほか：宮城県鬼首地熱地域および周辺における河川水文の研究

藤井敬三ほか：秋田県北鹿地域中央部宝倉鉱山周辺の地質および構造について

金原啓司ほか：鹿児島県薩摩硫黄島（鬼界カルデラ）大浦火砕岩の¹⁴C年代

新着資料の紹介(47)

・地質調査所月報 第28巻 第12号

東元定雄：山口県玖珂鉱山の地質鉱床

小玉喜三郎ほか：マントル物質の浮上にとまらぬ中・深発地震面形成のモデル

鈴木尉元ほか：関東地方の地震の発震機構と地質構造ならびに造構運動との関係

第28巻 索引

日本炭田図 XIII 天北炭田炭層対比図および炭柱図(10枚組)

海洋地質図 8 西南日本外帯沖広域海底地質図(1:100万)

日本地質図索引図 第3集 1970—1974

20万分の1地質図幅 豊橋(第2版第2刷)

5万分の1地質図幅

地域地質研究報告(5万分の1図幅)

多里(岡山—40)

多良間島(宮古島—5)

尻屋崎(青森—4)

本荘(秋田—28)

地質調査所年報(昭和51年度)